

第二東京弁護士会会員以外の皆様へ

本誌をお求めになりたい方は

本誌は現在、弁護士会館地下の「ブックセンター」にて販売しております。
雑誌のオンライン書店富士山マガジンサービス (<https://www.fujisan.co.jp/niben>) のウェブサイトからお申し込みいただくこともできます。

本誌NIBEN Frontier [ニ弁フロンティア]を定期購読なさいませんか?

富士山マガジンサービスのウェブサイト (<https://www.fujisan.co.jp/niben>) から簡単にお申し込みいただけます。
このウェブサイトから(在庫のある)バックナンバーをご注文いただくこともできます。

◆お問合せ先/0120-223-223
(フリーダイヤル/24時間365日対応)

※会内研修一覧は、第二東京弁護士会会員専用ページ (<https://niben.jp/member/>) からログインしてご覧いただけます。(逐次更新予定)
会員専用ページのユーザー登録には、お名前と登録番号をご記入の上、kanri@niben.or.jp宛にメールをご送信ください。
おおよそ1週間程度で郵送にてID・パスワードをお送りいたします。

今月号広告掲載企業連絡先一覧 (掲載頁順)

表2	日本弁護士国民年金基金事務局	03-3581-3739
P18	凸版印刷(株)	03-3835-6617
P23	(株)ティ・エス・ティ	03-3327-4441
P25	三菱地所リアルエステートサービス(株)	03-3510-3103
P55	(株)愛晃リサーチ	0120-54-5432
P63	野村不動産アーバンネット	03-3345-7116
表3	(株)判例時報社	03-3947-7375
表4	(株)LIC	03-3401-5181

本誌への広告掲載に関しては当会ホームページ (<https://niben.jp/niben/books/frontier/koukoku.html>) をご覧ください。

物故会員

謹んで哀悼の意を表します	(氏名、期、逝去年月日、享年)
竹野下 喜彦 殿	(39期) 令和2年2月3日 (62歳)
井出 雄介 殿	(16期) 令和2年2月27日 (85歳)

第二東京弁護士会会員数 6,171名 (令和2年2月29日現在)

内 訳

・自然会員5,843名(うち女性1,244) ・準会員 0名
・外国特別会員184名(うち女性28) ・法学会員144法人(うち従事務所22)

編集委員

- 編集長 小川 恵司
- 副編集長 高山 烈
- 広報室囑託 堀岡 咲子 石井 邦尚 青木 美佳
- 広報室担当副会長 藤井 麻莉



ポスト・タピオカ

昨年は、「タピオカドリンクを飲む」ことを意味する「タピる」という言葉が流行語大賞にノミネートされるなど、タピオカが爆発的に流行しました。私の住む下北沢には20店ものタピオカティースタンドがあります(昨年10月末時点)。下北沢の飲食店舗数は約170店だそうなので、いまや下北沢の飲食店の約12%がタピオカティースタンドというわけです。



6歳になる私の娘も頻繁に下北沢をタピり歩いています。それどころか、お店では飽き足らず、「業務スーパー」で冷凍タピオカを大量に購入し、タピオカミルクティーを自作しては、毎日、自宅で「タピって」しています。安上がりでお勧めです。なお、自作といっても、冷凍タピオカの解凍に熱湯を用いるため、娘が自分で作れるわけではありません。自宅のリビングでくつろいでいようものなら、娘に命じられ、タピオカミルクティーを作られる日々です。「タピらされる」日々とでもいしましょうか。

さて、どんな流行にも終焉はあるもので、いずれ「タピる」も死語になることでしょう。次に流行する飲み物は何か、ということで、巷でタピオカの次に流行すると噂されているドリンクを、1日ではしごして、実際に飲み比べてみました。

1店目。「sonna banana HIROO PREMIUM」のバナナジュースです。砂糖不使用の健康的な甘さが心地よい。

2店目。チーズティーを飲むべく「FORTUNER tea-box」原宿店を訪れたところ、なんとメンテナンスのため休業中で飲めず。残念。向かいの韓国マカロンのお店は大行列でした。

3店目。代々木上原にある「東京和茶房」のほうじ茶ラテです。渋みと甘みのバランスが最高。

4店目。「レモネードbyレモニカ」下北沢店のレモネードです。甘さと酸味のハーモニー。さわやかで、夏に合いそう。

ちなみに、同行した娘は途中、原宿でタピっていました。まだしばらく、娘のなかではタピオカが王座にとどまりそうです。

ところで、私事で恐縮ですが、私はこの3月末をもって6年間務めた広報室囑託の任期を終えます。この間、ニ弁フロンティアでは副編集長を務めてまいりました。囑託に就任したころ生まれた娘は、今では下北沢や原宿を「タピり」歩くまでになりました。ポスト・タピオカはどうか分かりませんが、ポスト・副編集長は決まっております。新副編集長のもと、斬新な発想をもって、今まで以上に魅力ある誌面作りに取り組んでくれることを期待します。

長い間、大変お世話になりました。(高山 烈)

NIBEN Frontier

NIBEN Frontier ●ニ弁フロンティア
2020年(令和2年)4月号第192号 2020年3月19日(毎月20日)発行

- 企画・編集 第二東京弁護士会広報室(室長 小川 恵司)
- 発行 第二東京弁護士会(会長 関谷 文隆)
〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-1-3
TEL.03-3581-2255(代表)
URL: <https://niben.jp/> / e-mail: info@niben.net
- 印刷 凸版印刷株式会社
東京都台東区台東1-5-1 TEL.03-3835-6617(代表)
- 定価 1部500円(税込)/年間購読料5,000円(税込) ※会員の購読料は会費に含む
- 本誌に関するお問い合わせは 第二東京弁護士会企画課 広報室担当
TEL.03-3581-2869

本誌掲載の記事は無断複製を禁じます。乱丁・落丁はお取替えいたします。
©2020 第二東京弁護士会